

名古屋弦楽四重奏団  
リサイタル vol.1

ハイドン

シヨスタコーヴィチ

ラヴェル



2020年

4月4日(土)

開場 13:00 開演13:30

前売 2,500円 当日 3,000円

2020年4月4日(土)  
 開場 13:00 開演13:30  
 前売 2,500円 当日 3,000円

●チケットのご購入、お問い合わせ  
 nagoyastringquartet@gmail.com  
 090-4469-7201  
 ホームページから、または



メニコンは禁煙運動を推進しています  
 全施設内は禁煙で周辺地域での喫煙もご遠慮いただいております



プログラム

ハイドン | 弦楽四重奏曲 第39番 ハ長調 作品33-3「鳥」  
 Haydn | String Quartet No.39 in C major, Op.33-3 "The Bird"

ショスタコーヴィチ | 弦楽四重奏曲 第8番 ハ短調 作品110  
 Shostakovich | String Quartet No.8 in C minor, Op.110

ラヴェル | 弦楽四重奏曲 ヘ長調  
 Ravel | String Quartet in F major

NAGOYA STRING QUARTET

4人は名古屋を離れて研鑽を積み、音楽性を更に高めてきた。そしてそれぞれの受けた薫陶を、演奏活動や後進の指導を通して伝えている。2015年に亀谷希恵の声がけのもと集まり、多くの演奏会を開催。また招致を受け好評を博してきたが、素晴らしいヴァイオリニストであり、またヴィオリストでもある小坂井聖仁のドイツ留学からの帰国を機に4人での演奏活動をはじめ。2019年、名古屋弦楽四重奏団となり、今後のさらなる活動が期待される弦楽四重奏団である。

堀田祐司

名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部を卒業。第18回和歌山音楽コンクール大学生以上の部第一位。兵庫芸術文化センター管弦楽団に入団、フォアシュペラーに就任。その後渡独。Cello Akademie Ruteheimにてウエン=シン・ヤンのマスタークラスを受講。ドレスデン音楽大学大学院を卒業。現在は名古屋を中心にソロ、室内楽、オーケストラ等で活動。セントラル愛知交響楽団チェロ奏者。これまでにチェロを林良一、河野文昭、林俊昭、門脇大樹、ラモン・ヤッフェ、シモン・カルプヘンの各氏に師事。また東京藝術大学在学中にバロックチェロを鈴木秀美に師事。

小坂井聖仁

明和高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏科卒業。ドイツ国立ハンブルク音楽演劇大学修士課程修了。ニールセン等、国内外のコンクールで優秀な成績を収める。PMF、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、ラ・フォル・ジュルネ、別府アルゲリッチ音楽祭等に参加。北ドイツ放送響、シュトゥットガルト放送響、シュトゥットガルト・バレエ団等のメンバーと共演。シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団第1ヴァイオリン研修生を経て、短期契約団員を務める。その間ジャン=マルク・ルイサグ氏とデュオで共演。帰国記念リサイタルにて田村響氏と共演(名古屋市民芸術祭)。日本弦楽指導者協会正会員、東京国際芸術協会審査員。

亀谷希恵

3歳でピアノ、4歳よりヴァイオリンを始める。2012年より小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、サイトウ・キネン・フェスティバル松本に参加。現在は様々なオーケストラにエキストラとして出演、またクラシックに留まらず有名J-POPアーティストのバックバンドとして多数出演、ライブを企画するなど幅広く演奏活動をしている。愛知室内オーケストラ団員。菊里高校音楽科卒業、愛知県立芸術大学音楽科卒業、桐朋学園大学音楽学部研究科卒業、桐朋オーケストラアカデミー研修課程卒業。これまでに北垣紀子、和波たかよしの各氏に師事。室内楽を毛利伯朗、佐々木亮の各氏に師事。

春日井久美子

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科入学後、名古屋市立菊里高校音楽科に編入し卒業。東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業後、2009年よりスイスのカヤレイ・ヴァイオリン・アカデミーにて研鑽を積み、2013年ディプロマを取得。藝大在学中より、ソリストとしての活動のほか室内楽やオーケストラの客演、また様々なジャンルのレコーディングに参加するなど多彩な活動を展開している。スイス留学中は、シンフォニエッタ・ドゥ・ローザヌ、オーケストラ・ドゥ・ランシー・ジュネーブの主要なメンバーとして活躍し、現在は名古屋を拠点に活動。妹の春日井恵と定期的にデュオコンサートを開催し、好評を博している。名古屋フランス音楽研究会会員。名古屋音楽学校講師。

